



# 元気モーリモリ!!! 通信 2014年 秋号

もり やま ひろ ゆき  
**森山 浩行**

前 衆議院議員  
民主党大阪府第16区総支部  
(堺市 堺区・北区・東区)

## プロフィールご紹介

- 堺生まれ、堺育ちの43歳
- 妻・長男・次男と向陵西町在住
- 昭和46(1971)年4月8日  
金岡病院(北区)で生まれる
- 堺市立新金岡小学校(北区)入学  
錦西小学校(堺区)卒
- 堺市立月州中学校(堺区)卒  
＜水泳部＞
- 大阪府立三国丘高校卒  
＜柔道部・生徒会＞
- 明治大学法学部卒＜雄弁部＞  
※学生時代よりカンボジア・旧ユーゴスラビア・  
ロシア・阪神大震災などでボランティア活動
- 元 関西テレビ放送  
(営業企画部・報道部記者)
- 元 堺市議会議員(1期 1999～2003)
- 元 大阪府議会議員(1期 2003～2005)
- 工場研修(東区)
- 羽衣国際大学 元客員助教授
- 前衆議院議員(2009～2012)
- 芦屋大学客員教授

## ルールを守るといふこと。

～「解釈改憲」は、ルール違反である。  
そのことをわかっていて「集団的自衛権」の解釈改憲に踏み出した公明党の責任は、重い。  
政権の中でも自民党は「改憲」を目指しており、正式な手続きをするという方向性は賛否あっても、ルール違反ではなく、国民の反発を恐れた公明党とともに解釈改憲というルール違反を犯したことが、後世に禍根を残す過ちである～

民主主義においては他の権利を侵害しない限り様々な思いを持ち、考え方を披露することは当然自由であり(言論の自由)、ルールを「どこで」「どのように」決定するのかという「手続き」をしっかり守ることがその自由を裏付けています。  
一般の法律は国民によって選挙された(権限を与えられた)国会で制定・改廃できますが、憲法については国会には発議権しか無く「国民投票」でないと改正できないと決まっています。

「言論の自由を守るためには、ルールを守ること。  
ルールがおかしいなら、手続きにのっとって改正すること。」

当たり前のことを、当たり前。  
子どもたちに胸を張って  
説明できる国へ!



## 元気モーリモリ!!!座談会

9月30日(火)  
18:30～19:30

堺市立青少年センター(堺区)  
(堺市堺区柳之町西 1-3-19)

10月25日(土)  
11:00～12:00

南野田地域会館(東区)  
(堺市東区南野田 245-2)

※詳しくは森山浩行事務所までお問い合わせください

## 森山浩行事務所

〒590-0077 堺市堺区中瓦町1-4-25  
熊田ビル3階  
TEL: 072-233-8188  
FAX: 072-233-8185  
Mail: office@h-moriyama.jp

Facebook genki.mOriOri  
Twitter @MORIYAMAhiro

日常の活動はFacebookにて発信中!

## 民主党大阪府第16区総支部

◆堺市議会では、会派「ソレイユ堺」として活動しています。



総支部長  
森山 浩行



大毛 十一郎  
(堺市議会議員)



しのはら 香



藤原 かずたけ

## 人口減少社会における日本の戦略Ⅱ 「教育段階での交流を」

日本と一部近隣諸国とのもめごとはあるものの(これは世界各国どこでもある)、圧倒的多数の国から好意的な印象を持たれています。ところが「MADE IN JAPANの商品やODAでつくられた橋は見るが、日本人は見たことがない」。まだビジネスとしては十分な関係の結べていない新興国や途上国との関係強化について、現政権が検討している「単純な移民受け入れ」以前にできることが教育の部分です。

### ①正確な現状把握

「日本全体の人口減少傾向は明らかなのに、補助金の算定根拠となる自治体の人口予測を全部足すと、まだまだ日本の人口は増えることになる。」

京都や堺の町屋が「間口」で税金を掛けられたため、間口が狭く奥行き長い家が林立することになりましたが、制度によって数字がゆがむことで政策判断を狂わせることになります。補助金の算定根拠を見直しても、正確な現状把握が先決です。

### ②交換留学の促進

日本人の留学先は圧倒的に欧米・中国・ASEANに偏っています。多くの新興国・途上国との交流には「早い時期(中学・高校時代)」の留学が効果的。

200か国との交流の中でお互い多くの「同級生」ができ、個人的なネットワークが広がります。

もちろん「帰国した留学生の消息は把握していない」学校事務局の問題を解決するため、国費で支援するべきと考えます。アメリカが得意とする大学や大学院での受け入れや若手官僚や政治家の受け入れも大変重要であることはいまでもありません。

### ③技能研修制度の充実

ものづくりを中心に「日本の技」を海外に伝える、また海外進出の人材育成のための研修制度を柔軟にしようという議論がスタートしています。

リスクを管理し、コストを計算しながらも研修生のその後の人生設計もふくめ、大きな視野で取り組むことが大事です。

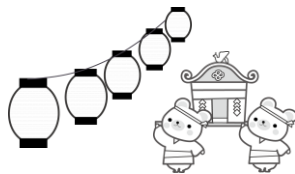
## 秋祭りのシーズン到来！

堺では各地で9月・10月に五穀豊穡を祈ってふとん太鼓や、だんじりが宮入りする秋祭りが開催されます。

「堺からの発信！とって、なにを発信するのか」  
「伝統として、何を守るのか」  
そのこたえの一つでもあります。

まちの団結によってまつりを運営する、「つながり」。  
先輩から後輩へと引き継がれる、「まちの教育機能」。  
外部との折衝における社会のルールとの、「交渉力」。  
ふとん太鼓やだんじり本体をつくったり、  
細工をする、「技」。

参加する人も、見物する人も。  
これまでのつながりを基礎に、次代へとつないで  
ゆきましょう！(参考「堺百町」<http://www.sakai-tcb.or.jp/hyakucho/>)



お問い合わせは  
森山浩行事務所まで  
TEL.072-233-8188

Twitter

@MORIYAMAhiro

facebook

<http://www.facebook.com/genki.m0rim0ri>

FAX返信：072-233-8185

お名前 (フリガナ)	お誕生日	年	月	日
			年齢 ( )才	
ご住所 (〒 - )	Eメール			
[ 小学校区]	TEL/FAX			

※ 個人情報保護の観点より、ハガキではなくFAX通信用紙の形式でお届けさせていただきます。ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

森山へメッセージ